

平成 29 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

ORICCO Institute of Wood and CraftTechnology” 秩父産木材製・卓上織機「ORICCO」手織り教習者養成講座 (H28)

秩父もくもくきかく



事業の目的・内容

地元産材を用いて開発した卓上本格織機「ORICCO（おりっこ）」で地元の伝統工芸技術を学び、秩父産材織機の製作機会の増加、各教習講座修了生がワークショップの展開をする等で、双方を継続使用・継承していきつつ、雇用と就業の一助になることを期待する。

秩父太織伝統工芸士及び技術保持者の 2 名に講師を依頼し、手織の基本から応用・実践までを学び、全課程修了者の 7 人を中心に、秩父内外での講習会や作品展示等の開催機会を増やしていく。



今までの活動状況

平成 29 年

1 月 【メディア掲載・出演】

1. 地域活性化のための情報誌「地域づくり」1月号
2. TBS「ふるさとの夢」

ORICCO のこれからの展望や活動予定内容についてを含む、記事の掲載及びテレビ番組内でご紹介いただき、多くの方に知っていただく機会が得られた。

3 月 【ORICCO ワークショップ開催（百果店ひぐらしストア/秩父市）】

【メディア掲載】雑誌「天然生活」

【新聞掲載】読売新聞「埼玉よみうり」の連載記事「スポットライト」

修了生が研修として参加。広報宣伝効果の拡大。

4 月 【ORICCO ワークショップ開催（MAPLE BASE/秩父市）】

修了生が研修として参加。広報宣伝効果の拡大。来場客層の違うイベント内での開催で、他地域からの方々にも知っていただく機会になった。

7月 【ORICCO ちいさな発表会とワークショップ(森の庭/秩父市)】
教習者養成講座修了生6名による、作品展とワークショップ
の開催。

【ORICCO ワークショップ開催(自然の恵みを生かしたものづくり体験 2017Summer)(皆野町)】
修了生2名による、ワークショップの開催。

9月 【秩父の山の木フェア出展(日本橋プラザ/東京都中央区)】
ORICCO の紹介。

修了生には、研修として数回程度、ワークショップの現場に立ち会っていただいた。その後、各自で講習者としてワークショップに参加するなど活躍の場を広げている。



これからの活動・行事

平成29年12～2月 【ちちぶあそびの長屋やまもり】

1～3回程度、秩父市内にて、木のおもちゃで遊ぶイベントを開催。その際に、秩父の木で作られたおもちゃ&道具として、ORICCOの展示と体験会ワークショップをイベント開催毎に設定する。年齢を問わず、秩父の木を通して、遊んで楽しみながら、秩父の歴史文化・伝統工芸に触れていただく機会にしていきたい。